

## 安全対策

道路清掃作業は、全て路上で行うため、通行車両も多く、常に事故の危険が伴う。「安全施工・安全運転」を第一に考え作業を行い、事故防止や清掃中の渋滞等の緩和を図るため、交通誘導の仕方などの安全教育を毎月行っている。

## 実績

|              | H25年度  | H26年度  | H27年度  |
|--------------|--------|--------|--------|
| 受注額(百万円)     | 189    | 198    | 245    |
| 路面清掃(km)     | 5,200  | 5,200  | 7,270  |
| 側溝清掃(m)      | 51,800 | 47,000 | 48,500 |
| ガードレール清掃(km) | 220    | 220    | 220    |



## 現状と今後の展望

### 【現状】

群馬県は自動車王国であり、マイカー所有率も高く、どこへ行くにも自動車の利用は欠かせないため、道路の環境整備にも関心が高い。側溝清掃は沿道住民からの要望が多く、施工に際し作業車両の駐車場や休憩場所の提供をいただくなど好意的である。

事業開始当初は、事業運営・事業管理に苦労したが、行政からの信頼や住民からの感謝の声でやりがいがある。

### 【展望】

平成27年度は県より延長要望が認められ路面清掃距離が7,270kmに伸び、来年度も距離の延長等、事業の更なる改善を提案し、道路の良好な環境を維持するために継続して清掃事業を行いたい。

群馬（協組）で行っている「道路パトロール事業」では、ぐんケン見張るくんを導入。

「GPS携帯による災害情報共有システム」を構築し、災害が発生した場所と現地の写真をインターネット上で共有できるシステムを活用している。

将来的には道路清掃業務委託事業においても同システムの活用を検討している。



## 群馬県建設事業協同組合 概要

- 住所 〒379-2161 群馬県前橋市富田町587-1  
TEL 027(287)1004 FAX 027(287)1007  
Mail gkenkumi@wj8.so-net.ne.jp
- 設立 昭和48年 ■ 出資金 240百万(H27.5.14現在)
- 組合員数 201社
- 役職員数 理事17名・環境部職員63名・本部職員2名
- 事業内容 環境部事業 ……道路清掃業務、道路パトロール業務  
本部事業 ……融資業務、購買業務、保険代理業務



# 道路清掃業務委託事業

(群馬県建設事業協同組合の取組み)



発行・監修

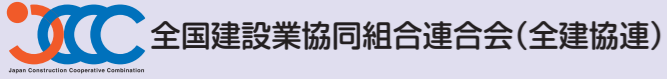
全国建設業協同組合連合会



この冊子は環境にやさしいFSC®森林認証紙を使用しています。

発行・監修

<国土交通大臣(建設大臣)認可>



〒104-0032  
東京都中央区八丁堀 2-5-1 東京建設会館 4F  
TEL 03(3553)0984 FAX 03(3553)0805  
Mail jimukyoku@zenkenkyoren.or.jp  
http://www.zenkenkyoren.or.jp/

# 道路清掃業務委託事業

(群馬県建設事業協同組合の取組み)



**事業名** 道路清掃業務委託事業

**事業の背景** 従来、県の各土木事務所が直営で行っていた道路清掃作業を、昭和55年の群馬県の行政改革の一環により、県からの要請を受け協同組合で行うことになった。

**目的** 安全で快適な道路環境を確保するため、群馬県の都市部から山間部まで群馬県内全域で道路施設の清掃を行う。車両からの落下物などによる交通事故・交通渋滞の防止や、道路の汚れ・ゴミの散乱などを除去、道路側溝の閉塞から生ずる道路冠水の防止を図る。

**事業開始** 昭和55年4月

**事業内容** 道路清掃事業  
①路面清掃  
②側溝清掃  
③ガードレール清掃



**入札** 条件付一般競争入札（事前審査方式）によって事業を入札する。  
入札時期：毎年度1月末～2月初め  
入札条件：①群馬県物件等資格者名簿に登録されている者  
②資格者名簿に「道路・水路清掃」が主たる営業品目として登録され、A等級以上の者  
③群馬県内に本社があること  
④法人単体

**施設・設備**

| 建物      | 清掃車両             | その他車両                        |
|---------|------------------|------------------------------|
| 事務所棟 1棟 | 路面清掃車(大型) 4台     | バックホー(0.5m <sup>3</sup> ) 1台 |
| 車庫 1棟   | 排水管清掃車(中型) 2台    | ブルドーザー 1台                    |
| 倉庫 1棟   | 側溝清掃車(中型) 4台     | 発動発電機(250kv) 1台              |
|         | ガードレール清掃車 1台     |                              |
|         | ミニ油圧ショベル 2台      |                              |
|         | ダンプトラック(2～3t) 3台 |                              |

**運営** 清掃班は現在、路面清掃班8名、側溝班8名の2班体制、計16名。県の土木事務所の要請により県内各地の現場で作業を行っている。

**路面清掃**



路面清掃車を使用して路面のゴミや塵芥を除去し、道路交通の安全と清潔な道路景観を確保。都市部や交通量の多い箇所や観光地等を主に、年に数回実施する。更に行幸啓や、ニューイヤー駅伝等のイベント開催時には事前に清掃を行い、道路の美観や視認性を確保する（ガードレール清掃も同様）  
また、降雪シーズン後には、路面に撒いたスリップ止めの砂を速やかに除去する。

**側溝清掃**



高圧洗浄車及び側溝清掃車を使用して、道路側溝に堆積したゴミ・土砂を除去する。道路側溝の閉塞により、降雨時に道路や沿道の土地への溢水の危険性があるほか、悪臭の発生原因となるため、早急に堆積物の除去が必要。特に大雨後には側溝の閉塞が多く、地域住民からの通報に迅速に対応する。

**ガードレール清掃**



ガードレール清掃車を使用して、排気ガスやほこりで汚れたガードレールを清掃する。

**落書きの除去**



**トンネル清掃**



**意見交換会**



・平成22年より毎年、発注者である群馬県と土木事務所との意見交換会を開催する。  
・意見交換会終了後には、屋外で作業のデモンストレーションを行う。



毎朝、始業時にぐんケン体操によるストレッチを行ってから作業を行っている。